

大仙市アーカイブズ ニュースレター 第25号



大仙市マスコットキャラクター
まるびちゃん

常設展の展示替えを行いました

西仙北地域の新田開発



展示している3枚の絵図

展示している絵図は佐藤弥助家と大沢郷村役場で所有していたもので、佐藤家は亀田領の江原田村の肝煎を代々務める家でした。江原田村も他領と隣接していたため、境界や入会地に関する古文書や絵図が代々受け継がれてきました。

江戸時代、全国的に新田開発が進められ、秋田藩も例外ではありませんでした。

西仙北地域でも新田開発が盛んに行われましたが、秋田領・亀田領・矢嶋領の3つの領域が接していたため、境界や水源の争いが起こり、長期化することもありました。

そのため、西仙北地域の村々には入会地や堤を書き込んだ絵図が多数残っており、そのうち複製を作成した3点の絵図を展示しています。

大曲駅舎の設置



大曲駅前道路計画図（田口松圃家資料）

明治期の大曲駅前の絵図も展示しています。大曲駅は花館村内に設置予定でしたが、大曲町の発展上問題があるとして多くの反対意見が挙げられました。しかし田口岩蔵が建設にかかる費用を自ら負担し、新しい道路を通す場所として自分の土地を提供したことで、明治37年、当初の予定通り現在の位置に大曲駅の駅舎が設置されました。



昔の大曲の街並みの写真も何点か展示していますので、ぜひご覧ください

たくさんの方々にご来館いただきました。



西仙北小学校 3 年生

5 月 17 日西仙北小学校の 3 年生の生徒 40 名が見学に来てくれました。

クイズに答えたり館内を見学して、大仙市アーカイブズがどんな場所なのかを学びました。

秋田大学日本史実習 I

秋田大学清水先生の授業の一環で学生 8 名が来館しました。事前に学習してきた公文書や地域史料の保存・活用について、実物を見ながら理解を深めました。



首都圏にしせんぼくふるさと会

6 月 22 日に首都圏から 11 名が来館し、館内を見学しました。参加者の皆さんが生まれ育った西仙北地域の古い写真などをご覧いただき、昔話に花を咲かせていました。

いべんと瓦版

前期企画展

昭和という時代展 part I 戦争の時代

- ・ 期間：7 月 15 日（火）～8 月 30 日（土）
- ・ 場所：大仙市アーカイブズ 展示室 2

後期企画展

昭和という時代展 part II 高度経済成長期の時代

- ・ 期間：10 月 14 日（火）～12 月 20 日（土）
- ・ 場所：大仙市アーカイブズ 展示室 2

